

令和5年さいたま市議会  
12月（11月繰上げ）定例会議案

さいたま市下水道事業会計補正予算  
及び補正予算説明書  
(追加提出 その2)



## 令和5年度さいたま市下水道事業会計補正予算(第3号)

(総則)

第1条 令和5年度さいたま市下水道事業会計の補正予算(第3号)は、次に定めるところによる。

(資本的収入及び支出)

第2条 令和5年度さいたま市下水道事業会計予算(以下「予算」という。)第4条本文括弧書を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額13,216,332千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額875,231千円、過年度分損益勘定留保資金1,715,326千円、当年度分損益勘定留保資金10,625,775千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

### 収 入

(単位 千円)

科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
第1款 資本的収入	11,605,058	591,700	12,196,758
第1項 企業債	10,743,600	439,000	11,182,600
第3項 国庫補助金	385,000	152,700	537,700

### 支 出

(単位 千円)

科 目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
第1款 資本的支出	24,821,390	591,700	25,413,090
第1項 建設改良費	13,155,009	591,700	13,746,709

(企業債)

第3条 予算第7条に定めた起債の限度額を次のとおり改める。

(起債の目的)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
公共下水道事業	9,539,500千円	439,000千円	9,978,500千円
合計	10,743,600千円	439,000千円	11,182,600千円

令和5年12月21日 提出

さいたま市長 清水 勇 人



# 補 正 予 算 説 明 書

## 令和5年度さいたま市下水道事業会計予算実施変更計画

### 資 本 的 収 入 及 び 支 出 収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	資 本 的 収 入		11,605,058	591,700	12,196,758	
	1	企 業 債	10,743,600	439,000	11,182,600	
		1	10,743,600	439,000	11,182,600	公共下水道事業債 439,000
	3	国庫補助金	385,000	152,700	537,700	
		1	385,000	152,700	537,700	

### 支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1	資 本 的 支 出		24,821,390	591,700	25,413,090	
	1	建設改良費	13,155,009	591,700	13,746,709	
		1	10,620,789	591,700	11,212,489	工事請負費 591,700

# 令和5年度さいたま市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

( 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで )

(単位 千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	441,658
	減価償却費	13,656,970
	固定資産除却損	227,348
	退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6,359
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,220
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 1,348
	長期前受金戻入額	△ 3,246,858
	支払利息	2,093,798
	未収金の増減額 (△は増加)	168,295
	未払金の増減額 (△は減少)	104,594
	小計	<u>13,453,036</u>
	利息の支払額	<u>△ 2,093,798</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	11,359,238
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 18,334,610
	無形固定資産の取得による支出	△ 1,094,838
	国庫補助金による収入	822,840
	受益者負担金による収入	178,746
	工事負担金による収入	24,000
	一般会計からの繰入金による収入	238,375
	長期貸付金による支出	△ 5,200
	長期貸付金返還金による収入	4,442
	投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 18,166,245</u>
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	一時借入れによる収入	15,000,000
	一時借入金の返済による支出	△ 15,000,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	14,638,900
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 11,661,180</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	2,977,720
	資金増加額 (又は減少額)	△ 3,829,287
	資金期首残高	5,073,957
	資金期末残高	<u>1,244,670</u>

# 令和5年度さいたま市下水道事業予定貸借対照表

( 令和6年3月31日 )

( 単位 円 )

## 資 産 の 部

### 1 固 定 資 産

#### (1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		5,877,126,363	
ロ 建 物	4,603,471,154		
減価償却累計額	<u>△ 1,273,671,152</u>	3,329,800,002	
ハ 構 築 物	570,373,808,951		
減価償却累計額	<u>△ 189,592,868,031</u>	380,780,940,920	
ニ 機 械 及 び 装 置	15,000,341,205		
減価償却累計額	<u>△ 7,741,625,972</u>	7,258,715,233	
ホ 工 具、器 具 及 び 備 品	22,837,282		
減価償却累計額	<u>△ 14,763,948</u>	8,073,334	
ヘ 建 設 仮 勘 定		<u>362,816,825</u>	
有 形 固 定 資 産 合 計			<u>397,617,472,677</u>

#### (2) 無 形 固 定 資 産

イ 施 設 利 用 権		14,403,275,765	
ロ ソ フ ト ウ ェ ア		<u>5,508,708</u>	
無 形 固 定 資 産 合 計			<u>14,408,784,473</u>

#### (3) 投 資 そ の 他 の 資 産

イ 出 資 金		10,115,000	
ロ 長 期 貸 付 金		5,696,700	
ハ 破 産 更 生 債 権 等	24,347,406		
貸 倒 引 当 金	<u>△ 24,347,406</u>	0	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計			<u>15,811,700</u>

固 定 資 産 合 計 412,042,068,850

### 2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金 1,244,669,548

(2) 未 収 金 3,548,861,018  
 貸 倒 引 当 金 △ 10,613,353 3,538,247,665

流 動 資 産 合 計 4,782,917,213

資 産 合 計 416,824,986,063



負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	167,523,862,460	
企業債合計		167,523,862,460

(2) 引当金

イ 退職給付引当金	674,109,566	
引当金合計		674,109,566
固定負債合計		168,197,972,026

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	11,347,534,000	
企業債合計		11,347,534,000

(2) 未払金

3,611,946,580

(3) 引当金

イ 賞与引当金	102,357,000	
引当金合計		102,357,000

(4) 預り金

15,087,958

流動負債合計		15,076,925,538
--------	--	----------------

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ 受贈財産評価額	18,286,899,062	
収益化累計額	△ 4,438,555,530	13,848,343,532
ロ 国庫補助金	92,047,495,580	
収益化累計額	△ 31,261,324,273	60,786,171,307
ハ 県補助金	342,645,524	
収益化累計額	△ 226,462,897	116,182,627
ニ 受益者負担金	23,175,749,057	
収益化累計額	△ 8,359,172,695	14,816,576,362
ホ 工事負担金	4,062,357,237	
収益化累計額	△ 1,717,979,215	2,344,378,022
ヘ 寄附金	97,173,231	
収益化累計額	△ 67,222,307	29,950,924
ト 他会計負担金	7,455,153,912	
収益化累計額	△ 4,205,600,497	3,249,553,415
チ 他会計補助金	176,190,476	
収益化累計額	△ 38,056,597	138,133,879

長期前受金合計 95,329,290,068

繰延収益合計 95,329,290,068

負債合計 278,604,187,632

資 本 の 部

6 資 本 金			136,534,903,660
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受 贈 財 産 評 価 額	217,061,542		
資 本 剰 余 金 合 計	<u>217,061,542</u>	217,061,542	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,468,833,229		
利 益 剰 余 金 合 計	<u>1,468,833,229</u>	1,468,833,229	
剰 余 金 合 計			<u>1,685,894,771</u>
資 本 合 計			<u>138,220,798,431</u>
負 債 資 本 合 計			<u><u>416,824,986,063</u></u>

## 注記

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### イ 有形固定資産

- ・ 減価償却の方法  
定額法による。
- ・ 主な耐用年数

建物	8～50年
構築物	10～50年
機械及び装置	6～30年
工具、器具及び備品	4～8年

##### ロ 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法  
定額法による。
- ・ 主な耐用年数

施設利用権	35年
ソフトウェア	5年

#### (2) 引当金の計上方法

##### イ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額のうち、汚水処理費相当額を計上している。なお、一般会計が負担すると見込まれる雨水処理費相当額は185,671千円である。

##### ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当及びそれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### (3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。

### 2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

該当事項なし。

### 3 予定貸借対照表に関する注記

貸借対照表に計上されている企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は59,998,600,919円である。

### 4 セグメント情報に関する注記

さいたま市下水道事業は、公共下水道事業のみを行っており、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略している。

### 5 減損損失に関する注記

該当事項なし。

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内 14,473千円

1年超 5,275千円

計 19,748千円

(3) オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

該当事項なし。

7 重要な後発事象に関する注記

該当事項なし。

8 その他の注記

(1) 引当金の取崩し

イ 退職給付引当金

当年度において、退職給付引当金 47,400千円を取り崩す。

ロ 賞与引当金

当年度において、賞与引当金 97,686千円を取り崩す。

ハ 貸倒引当金

当年度において、貸倒引当金 15,502千円を取り崩す。



この冊子は150部作成し、1部当たりの印刷経費は60円です。